

One Island, One People, One Future

～起業家養成塾 「島スクエア」から 漕ぎ出す“ひとつ”の未来～

起業家養成塾「島スクエア」
コーディネーター
大野 圭司
(山口県周防大島町)



僕は、僕の子どもたちが大人になって
いる2030年に、「周防大島のどのム
ラにも、子どもたちの笑い声が聞こえて
来るために。」を実現させるために生き
ている。

そのためには、親が
島で生計を立てられる
「仕事」が必要だ。今、
小学校等に通ってい
る子どもたちが大人に
なった時に、同窓会の



この子たち
大人になら
る頃には

さて、瀬戸内海で3番目
に大きく、人口約2万人の
周防大島町(山口県)は、平
成16年10月1日に島内4町

周防大島が目指す風土

こんな会話があちこちで聞こえる島に
したい。この想いを胸に4年9ヶ月前、
僕は東京からUターンし、土建屋で働き
つつ、週末起業でフリーペーパー「島ス
クエア」を創刊し、都合12号発行してき
た。

「ちどり東京店」
でやったら、魚が
ぶちうまいって社
長にも大評判で、
自慢じやった！来年で30になるし、島に
帰って経験とスキルを活かして「起業」
したいと思っちょるんよ。」

集まりで
「オレら
の親は、オ
レらがこん
まい時から
「島おこし」
じゃあ言う
てから盛り上
げて、新しい
商売が増えたよ
のお。今働いとる
会社の忘年会を、



瀬戸内海に浮かぶ金魚型の周防大島の位置図

が合併し、高齢化率47%、本
州と橋で結ばれている島で、
全国で少子高齢化に悩む自
治体のひとつだ。その周防
大島の地域再生に必要な三
要素に、「環境」・「仕組み」・
「風土」があると考えている。
「起業」というテーマに絞れ
ば、「環境」とはチャレンジ
ショップ等の起業支援施設
の整備。「仕組み」とは、起
業家を育成するための起業
塾。「風土」とは、環境と仕
組みを連動させ、周防大島
が起業家マインド溢れる土
地柄になる事だ。

島スクエアは故郷の 地域再生に 「奔走」できる仕事

「島スクエア」とは、大島商
船高等専門学校が平成20年度
文部科学省「地域再生人材創出
拠点の形成」に採択された、情
報技術を利用して、地域資源(農漁産品
と観光)を活用した新商品やサービスの
開発・販売を目指す起業家の育成を目的
とした「仕組み」づくり事業の愛称だ。
その目的を達成するために、周防大島
町とは地域再生計画(内閣府認定)を、
民間事業者とは起業支援人材Bankを



島スクエア <http://www.oshima-k.ac.jp/shima-sq/>
 島スタイル <http://dreamkids.typepad.com/>

同じ連携し、現在、「起業家養成基礎コース」・「体験型観光起業コース」・「商品開発起業コース」・「Web・動画クリエイター養成コース」の4コースを開講している。初年度は、起業家養成基礎コース1期生18名が修了し、修了生は、応用コースに進んでいる。起業家養成基礎コースは、島にU・イターンし、起業を志している方と島や近隣在住の方で、周防大島の地域資源を活用した事業構想を持つ方を対象とし、起業や新規事業のプランニングを学ぶ事を目的に、5月から毎週金曜日の夜、全12回で開講している。



島スクエア1期生の講義風景



島スクエアフォーラム2009でプレゼンテーションを行っている1期生

完成と中間発表・成功起業家から学ぶ・事業計画のブラッシュアップ・修了発表準備・修了プレゼンテーションの9つの要素で構成され、修了要件として、出席率80%（実出席50%必須）・事業計画書の作成・プレゼンテーションの3つが課されている。

1期生には、神奈川県藤沢市から本籍ごとイターンされ、「自然体験学校」で起業中のご夫婦。奥様の故郷、周防大島へ家族で兵庫県西宮からイターンし、「生パスタのお店」で起業準備中の男性。島で教員をされながら島野菜の定期便で起業準備中のご夫婦等、年代もテーマも多様なメンバーが集まった。島スクエア

は、5年間の補助事業で、僕はコーディネーターとして、成功のために様々な仕事を任せて頂いている。国の補助事業を自分の仕事にするとは、納税の義務を果たしているならば、税収を財源とした国の「政策」を活用し、故郷の地域再生に「奔走」できる仕事とも言える。だからこそ、島スクエアを大きなきっかけとし、周防大島再生へ走り続けたい！

伊予と周防大島の歴史海道

伊予と周防大島をつなぐフェリーが発着する伊保田は、僕が生まれ育ったムラだ。母校の中学校は昨年度で廃校となり、益々疲弊しているが、伊予と周防大島を海上で結ぶ「国道437号線」を戦国時代の「伊予河野氏」と直属水軍「来島村上氏」の「歴史海道」として、経済と交流を復活できれば、島のもう一つの玄関口として再生可能だと考えている。

「One Island, One People, One Future!」

起業家養成塾「島スクエア」から漕ぎ出す「ひとつ」の未来を、教室から見える、夏に歩き出した周防大島の青空に透かしながら。



海上国道437号線で伊予と周防大島を結ぶフェリー